



★図書館からのお知らせ★

雨の季節です。

『雨の名前』高橋順子(著)小学館という本があります。四季の雨 春・夏・秋・冬・季知らずの雨と、5章にわたり424の雨の表現を書いたこの本の初版は 2001 年です。「梅雨」は「夏の雨」の章に入っています。「青梅雨」「暴れ梅雨」「荒梅雨」「送り梅雨」「梅雨前線豪雨」など。著者は詩人なので、「雨」の表現の言葉がとても素敵です。初版から約 20 年、今でも売れ続けている本だそうです。

「高校生よみかたりボランティア」に参加するには、養成講座の受講が必要となります。詳しく知りたい生徒は、図書館まで来て下さい。



★付録をプレゼントします。

ほしい生徒は図書館へ来て下さい。

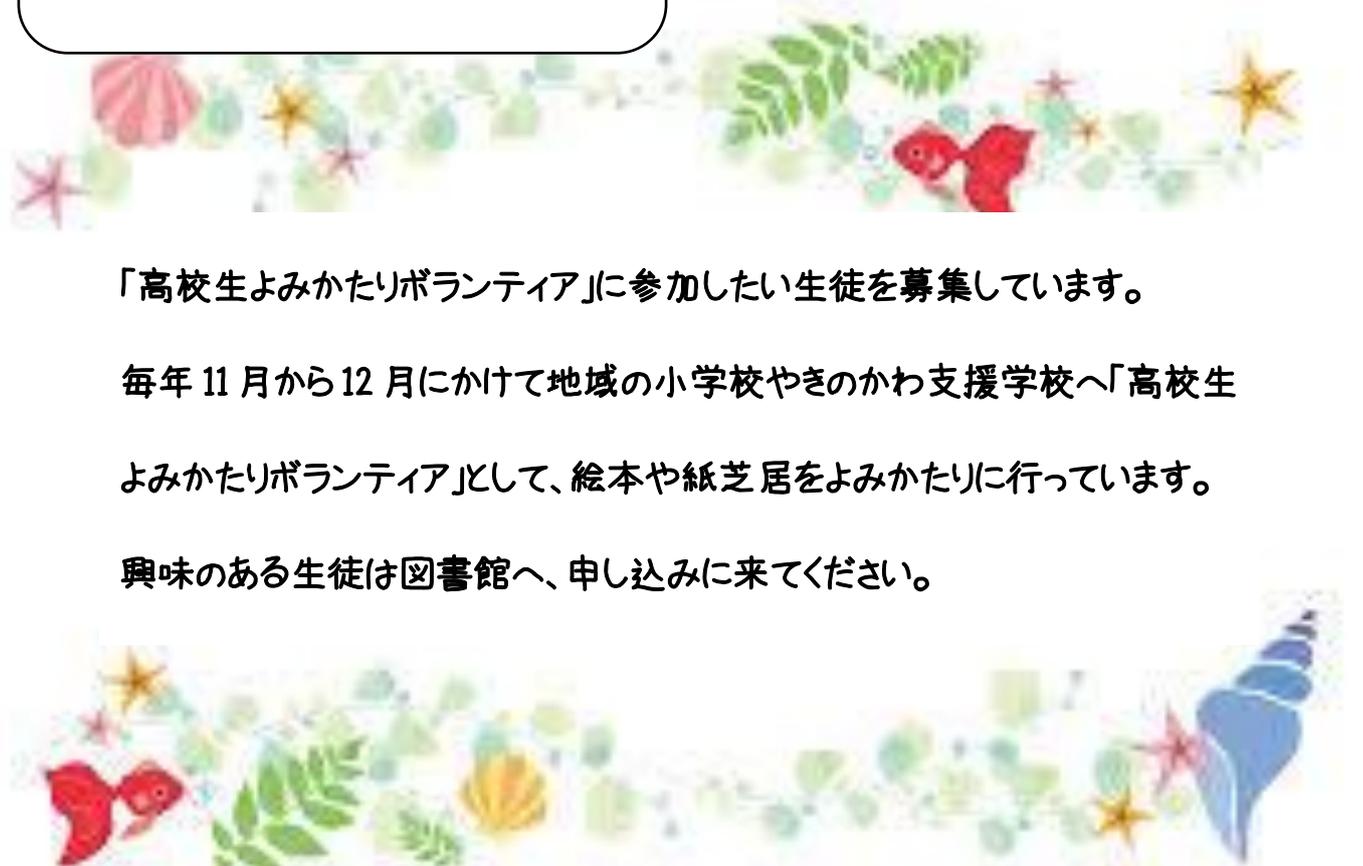
★夏休み前の長期貸出が始まっています。

返却日 8月26日(月)
ひとり 5冊

「高校生よみかたりボランティア」に参加したい生徒を募集しています。

毎年11月から12月にかけて地域の小学校やきのかわ支援学校へ「高校生よみかたりボランティア」として、絵本や紙芝居をよみかたりに行っています。

興味のある生徒は図書館へ、申し込みに来てください。





Long Long ago

ロング・ロング・アゴー

重松清(著)

最後まで誇り高かったクラスの女王様。親戚中の嫌われ者のおじさん。不運つづきでも笑顔だった幼なじみ。「こんなはずじゃなかった人生」に訪れた小さな奇跡を描く六つの物語。【913.6】

くまちゃん

角田光代(著)

風変わりなくまの絵柄の服に身を包む、芸術家気取りの英之。人生最大級の偶然に賭け、憧れのバンドマンに接近したゆりえ。【913.6】

エヌ氏の遊園地

星新一(著)

エヌ博士の研究室を襲った強盗。金のもうかる薬を盗んだのはよかったけれど…。【913.6】

あのひとは蜘蛛を潰せない

彩瀬まる(著)

ドラッグストア店長の梨枝は、28歳になる今も実家暮らし。ある日、バイトの大学生と恋に落ちた。【913.6】

デス・エンジェル

久間十義(著)

この病院には深い闇が潜んでいる。北海道から研修医として東京の総合病院にやってきた森永慧介は着任早々不審を抱く。



ひらいて

綿矢りさ(著)

華やかでモテる女子高生・愛が惹かれた相手は、哀しい眼をした地味男子。自分だけが彼の魅力に気づいていたはずだったのに、手紙のやりとりをする女の子がいたなんて。【913.6】

れもん、よむもん!

はるな檸檬 【726.1】



夏休みにおすすめの
文庫本



旅のラゴス

筒井康隆(著)

北から南へ、そして南から北へ。突然高度な文明を失った代償として、人びとが超能力を獲得しだした「この世界」でひたすら旅を続ける男ラゴス。【913.6】

蟻の菜園

袖月裕子(著)

【913.6】

雪沼とその周辺

堀江敏幸(著)

【913.6】



夏の祈りは

須賀しのぶ(著)

文武両道の県立北園高校にとって、甲子園への道は遠かった。【913.6】

いつも彼らはどこかに

小川洋子(著)【913.6】

受験脳の作り方

-脳科学で考える効率的学習法-

池谷祐二(著)

「海馬」は記憶を司る部位。だが、脳は蓄えるよりも忘れていくほうが多いのだ。【379.9】

いなくなれ、群青

河野裕(著)

11月19日午前6時42分、僕は彼女に再会した。誰よりもまっすぐで、正しく、凛々しい少女、真辺由宇。あるはずのない出会いは、安定していた僕の高校生活を一変させる。【913.6】

人斬り以蔵

司馬遼太郎(著)【913.6】

ボクには世界がこう見えていた

小林和彦(著)【916】

営繕かるかや怪異譚

小野不由美(著)

【913.6】

空の青さをみつめていると

~谷川俊太郎詩集I~

谷川俊太郎(著) 【911】

